

10/23
福島

福島第二再稼働「困難」

高木氏 就任時発言を修正

高木毅復興相は二十二日、報道各社のインタビューで、東京電力福島第二原発（福島県楡葉町、富岡町）について「政府の原発政策は新規制基準に合格したものは再稼働させるという方針だが、福島原発は同列に扱えない」と、再稼働は困難との考えを示した。

七日の就任会見では、東日本大震災で被災した東北三県にある原発も原子力規制委員会の新規制基準を満たせば、他の地域の原発と同様に再稼働もあり得ると発言したが、野党の批判や廃炉を求める地元の声を受けて修正した。

福島第二原発をめぐるのは、内堀雅雄知事は「県内原発の全基廃炉は県民の強い思いだ」と廃炉を政府に要請済み。県議会も廃炉を求める請願を採択している。被災した東北三県に

は、東北電力女川原発（宮城県女川町）もある。

高木氏はインタビューで、福島第一原発事故に関しては「大変残念な事故だ。二度とあのような事故は起こしてはならないという強い気持ちで復興に取り組みたい」と強調した。

高木氏は、原発が数多く立地する福井2区選出の衆院議員。自民党では原発の早期再稼働を求める議連の事務局長も務めてきた。